射水市教育委員会9月定例会会議録

開会日時 平成27年9月28日(月) 開会 午前9時30分

閉会 午前10時45分

会議場所 下庁舎201会議室

出席委員

長井教育長、織田委員、宮原委員、眞岸委員、大代委員

会議事件説明員

尾山教育次長、成田教育次長、原学校教育課長、荒谷生涯学習・スポーツ課長、 沢田教育センター所長、日下学校給食センター所長、原田新湊博物館長、杉高学校教育課主幹、 杉本中央図書館長、塩谷学校教育課長補佐

傍聴人数 なし

会議の要旨

午前9時30分、教育長が開会を宣した。

- 会議録の承認
 承認された。
- 2 教育長の報告
- (1) 平成27年9月議会開催状況について 教育長が資料1に基づき概要を説明し、教育次長が詳細を説明した。
- 3 各課等の報告事項
- (1) 平成27年度 全国学力・学習状況調査における射水市の結果について 教育次長が資料2に基づき説明した。
- (2) 平成27年度夏休み補充学習の結果について 学校教育課長が資料3に基づき説明した。
- (3) 平成27年度イングリッシュキャンプの結果について 学校教育課長が資料4に基づき説明した。
- (4)指定管理者の募集について

生涯学習・スポーツ課長が資料5に基づき説明した。

- (5)富山マラソン開催準備状況ついて
 - 生涯学習・スポーツ課長が資料6に基づき説明した。
- (6)教育委員会行事予定

学校教育課長補佐が資料7に基づき説明した。

- 4 その他
- (1)次回開催日時・場所は、10月29日(木)午前9時15分から片口小学校 午前10時30分から会議

5 議事

- (1) 平成27年度 全国学力・学習状況調査における射水市の結果について
 - [委員] 子供たちとうまく関わることができるようにするため、若手の他にベテラン教員に 対しての研修は考えているか。
 - [事務局] 悉皆研修は、数多くできない。 また、希望研修にするとベテラン教員の出席は限られる。層別に研修することが考えられるが、研修内容を少し検討する必要がある。

中堅教員には、指導案の検討ということで若手教員への研修指導を実施した。若手に指導するということは、中堅教員たちの勉強にもなっている。

- [委員] 教員にも新しい刺激が必要だと考える。ベテラン教員が受けてみたい、出てみたい と思うような研修があれば、またよい刺激となる。
- [委員] 議会でQ-U (学級満足度調査)についての質問・答弁があったが、教員も研修によって個別の見立てはできるようになってきているが、学級全体にQ-Uをどう見立て、活かしていくかのリーダーづくりが各学校で必要だと考える。
- [事務局] 研修も実施し結果については、読み取れるようになっているが、課題があったとき 具体的にどう対応していくかが問題であり、検証したものを活かしていくことになる。 また、課題のある学校については、教育アドバイザーによる授業観察や具体的な対応 について、担任等に指導・助言を行いサポートしている。

(2) 富山マラソン開催準備状況ついて

[委員] 応援については、どのようになっているか。

- [事務局] 基本は、沿道応援をしていただきたいと思っている。スタート、ゴール付近はごった返している状況が想定される。富山市では距離の短いものも実施している。
- [委員] 小中学校による沿道応援については、どのようになっているか。 富山県初でもあり、藤原、野尻など実力者も出場する。ぜひ、応援してあげてほしい。 射水市では何人出場されるのか、聞かせてほしい。
- [事務局] コースのある学校区には、極力応援をしていただきたい思いでいる。 応援旗があるのかどうかも、今後確認したい。曳山も飾るそうだが、工夫を凝らし た応援が望ましいと考えるので、関係団体とも話をしたい。

射水市の出場人数については、実行委員会に確認する。

(3)その他

[委員] 文化ホールでステージに登壇する場面があったが、階段に手すりがあれば、お年寄りも上りやすい。客席通路も段差があり、お年寄りには不便な点がある。 博物館の館内案内が大変丁寧であった。好印象であった。

午前10時45分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。